

令和5年度 都住コミュニティ町政懇談会 11月9日(木) 参加者：町民15名 職員10名

No.	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者
1	小布施町役場職場環境改善に向けた取り組みについて	部下からのパワーハラを受けたなどの重要な部分が報告されていません。今はパワーハラなどはなくなったのでしょうか。	パワーハラスメントの根絶は職場環境の改善に不可欠なものであると認識しています。パワーハラを含めハラスメントに係る研修会などを開催し発生防止に努めています。	桜井町長
2	地域の課題について	コミュニティの位置づけと活性化について、自治会の運営が困難になったときに、コミュニティが自治会の役割を担うと説明がありましたが、町民運動会など参加できない自治会もありました。災害対策なども考えると自治会再構築の必要性を感じています。	小布施町の自治会はそれぞれ個性があり活躍されています。ただ今回の運動会などを例にあげると、選手確保が難しいなど各自治体の事情がとてもよく分かりました。自治会運営が難しくなってくる中で、コミュニティが自治会で困難な部分を担うのはある意味理想的な形ではないでしょうか。	桜井町長
3	地域の課題について	コミュニティの担当を自治会担当である総務課に移し、自治会とコミュニティの担当課を一本化したらどうでしょう。自治会長に出してる情報をコミュニティ会長にも伝えてほしい。	ご指摘の通り、コミュニティの会長に自治会長さんが就任するケースがほとんどですが、コミュニティの会長にも情報が届くよう自治会長名簿に掲載する対応をしました。今後はしっかり情報を届けることはもちろんのこと、コミュニティ同士での情報交換の場についても検討していきます。	桜井町長
4	地域の課題について	町に防災計画がありますが、山沿いの地区と、川沿いの地区では想定される災害が異なるのでコミュニティ単位で個別の防災計画を作ったほうが良いのでは。コミュニティの必要性も明確になります。	災害時、初期の防災活動が大切だと考えており、自治会の役割は大変重要だと捉えています。また、コミュニティについても防災倉庫や防災備品の共有化、避難場所の確保など、その場面場面で役割が異なると思います。防災訓練についてもコミュニティ単位での防災訓練なども検討していきます。	桜井町長

令和5年度 都住コミュニティ町政懇談会 11月9日(木) 参加者：町民15名 職員10名

No.	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者
5	地域の課題について	行政から依頼される部分をコミュニティで行う「行政区自治会」と、既存の自治会の部分を「地域自治会」と役割をすみ分けしたらどうでしょうか。	ご意見の一つとして参考にさせていただきます。	桜井町長
6	地域の課題について	町道328号線の拡幅工事の進捗状況を教えてください。中央だけ立派な道ができて、入口と出口が狭いと不便で危険な部分があるので併せて対応してほしい。	328号線についても確認をします。	桜井町長
			【担当課回答】 今年度から町道328号線道路改良工事を行っています。都住駅から南へ計画的に事業を進めていきます。車道5m、歩道片側に2.5mの道路で計画しています。都住駅から栗ガ丘幼稚園までの計画を考えています。	建設水道課都市・建設係
7	地域の課題について	公衆トイレについてはある程度の目処がついたので予定が立ったら話を進めていただきたい。	都住の公衆トイレにつきましては、ある程度公共性があり補助金を活用いただけるかと思っておりますので、改めて相談させていただきます。	桜井町長
			【担当課回答】 令和6年度予算編成に合わせて、関係経費を計上していきます。今後の予定は都住コミュニティと共有するとともに、維持管理の方法等についても協議していきます。	住民税務課住民係 企画財政課企画交流係
8	地域の課題について	町から借用している除雪機のキャタピラーがかなり老朽化し新しくしないといけないが非常に金額がかかります。ほかの自治会で使っていないのもあれば借りることはできないでしょうか。	除雪機の修理対応等については確認させていただきます。	桜井町長
			【担当課回答】 町から貸し出した除雪機の修繕費は町の経費で修理しています。建設水道課都市・建設係にご相談ください。	建設水道課都市・建設係

令和5年度 都住コミュニティ町政懇談会 11月9日(木) 参加者：町民15名 職員10名

No.	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者
9	地域の課題について	除雪ですが、北に向かって左側の歩道に雪が寄せられてしまいます。硬い雪なので借用している除雪機では除雪できないことがあり困っています。通学路にもなっているので何か方法はないでしょうか。	状況を確認させていただきます。	桜井町長
			【担当課回答】 通学路除雪については除雪業者に依頼しています。除雪作業が終了した後、危険な状態がありましたら建設水道課までご連絡ください。状況を確認し、対応させていただきます。	建設水道課都市・建設係
10	環境ランドデザインの取り組みについて	ランドデザインの取り組み状況について、公会堂の屋根に太陽光パネルは設置していませんよね。避難場所なので災害が起きても停電などでも電気が使えなくなるので、太陽光発電や蓄電池があったほうが良いのではないのでしょうか。	町としても災害時の避難所施設として公会堂への太陽光発電や蓄電池の設置は検討すべきものと考えています。順次取り組みを進めてまいります。	井関環境防災連携推進室次長
11	環境ランドデザインの取り組みについて	要望ですが、有害ゴミの回収時期を8月頃にしてもらえないでしょうか。ブドウ農家がジベ処理(ジベリン処理)で使った乾電池を捨てられるタイミングで有害ゴミの回収があるとありがたい。	検討させていただきます。	桜井町長
			【担当課回答】 事業者のごみ処分は事業者が責任を持って行うこととなっています。なお、町のごみの処分は北信保健衛生施設組合で実施しており、有害ごみの回収は年2回(7月初旬・12月初旬に北海道の処分場まで運搬し再生)となっています。このため、町でもこのスケジュールに間に合う形で回収しています。概ね半年に1回収と考えると、8月実施だと次が2月頃となるため、変更は難しい状況です。	住民税務課住民係
12	環境ランドデザインの取り組みについて	今回取り組み状況ということでゼロカーボンとゼロウェイストでしたが、その他のランドデザインの2つの柱はどうなっているのか。	その他の2本柱は「防災・レジリエンス」と「持続可能な観光」です。観光に関しては今年度その取り組みが評価され、国際的な持続可能な観光地の認証「GSTC」で令和5年度のTOP100選に選出されました。	井関環境防災連携推進室次長

令和5年度 都住コミュニティ町政懇談会 11月9日(木) 参加者：町民15名 職員10名

No.	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者
13	環境ランドデザインの取り組みについて	耕作放棄地をもとに戻すことは大変なので、耕作地を維持することもすごく重要なテーマだと思いますが計画にあるのでしょうか。また、計画を見直す予定はあるのですか。	耕作放棄地に関するものは環境ランドデザインの中に位置付けられているわけではありませんが、地域環境の維持にとって非常に重要なことだと思います。そういうことも含めて、今後計画の見直しは必要な部分も出てくるかと思しますので、皆さんの声をふまえて検討してまいります。	井関環境防災連携推進室次長
14	環境ランドデザインの取り組みについて	六川の公会堂の建設に関して、屋根に太陽光発電をするなどの町の方からの技術的な助言があったのですか。公会堂建設に限らず有益な情報の提供やサポートをお願いしたい。	太陽光発電と蓄電池については、国の交付金のメニューもあるが活用できるかどうか検証しているところです。太陽光で発電した電気を30%以上公会堂で使わなければならないなどの要件があり電力使用量調査をしているところです。引き続き検証や検討を進めていきます。	井関危機管理係長
			実際に使われる方の考えもありますし、福祉や防災の観点で専門的に助言することは難しいかもしれませんが検討します。	桜井町長
15	地域の課題について	19号台風の際、増水で小布施橋が通れないなど災害に弱いと感じました。相之島あたりに橋を作ってもらうように国や県にお願いしているようですが、引き続き要望していただきたい。災害以外でも、朝晩の通勤で小布施橋は常に渋滞しているので解消につながると思います。	北須坂の相之島近辺に「千曲大橋」を建設できないか須坂や高山と一緒に国や県に毎年陳情しています。小布施橋と村山橋の間が5.5キロあり、ここまで長い距離に橋がないのはあまり存在していません。50年ぐらい経過している小布施橋の架け替えと合わせて陳情しています。お金のかかる事業ですので時間がかかるものではありますが、引き続き陳情を行ってまいります。	桜井町長
16	地域の課題について	来訪者が農家さんの畑の中に車を駐車してしまうことがある。	無断駐車については来訪者にマナーを守ってもらえるよう注意喚起を行ってまいります。	桜井町長

令和5年度 都住コミュニティ町政懇談会 11月9日(木) 参加者：町民15名 職員10名

No.	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者
17	小布施町役場職場環境改善に向けた取り組みについて	県の弁護士会3名の弁護士の方が中心となった第三者委員会での調査報告書が町ホームページに掲載されました。第三者委員会の判断とすれば、職員数の不足について説明がありましたが、関連する長時間勤務について今後どういう形で改善していくのですか。また、管理職の超過勤務の管理を誰がやっていくのでしょうか。	管理職もタイムカードで月に何時間在庫しているか集計し管理しています。その他の職員も時間外にならないように仕事内容を上司と共有し、係内で手伝えるなどの対応を行っています。長時間勤務が続くことは、職員の健康状況に大きく影響していくものですので時間外勤務の状況を見ながら、職員体制の見直しや配置場所の見直しに柔軟に対応してまいります。	桜井町長
18	小布施町役場職場環境改善に向けた取り組みについて	管理職は管理職として自覚を持って超過勤務に対して自分なりの対応でやってるようなところは誰が把握するか難しく、町長や副町長が行うのは現実的に難しいのが現実問題としてあります。実効性を持たせるためには管理職自身が勤怠管理をしっかり行う方法しかないのでは。	ご指摘もふまえて、管理の在り方を検討してまいります。	桜井町長
19	小布施町役場職場環境改善に向けた取り組みについて	ゲートキーパー研修を開催することはいいですが研修だけでは足りないと思います。最終的に誰が集約してくれるか、自分をさらけ出していけるような場があるとか、それを産業医と職員組織の中のトップである副町長など必要な方々が把握して、対応できる枠組みが必要だと思えます。職員全員と個別に面談するなどコミュニケーションの活性化を早急にやってほしい。	研修会だけではなく、ある程度こちらが踏み込んだ形でやらなければならないと思ってます。具体的には職員支援会議を副町長中心に行っており、健康管理として必ず健康診断を受けてもらうよう促したり再検査が必要な方に受診勧奨していくなどの対応を行っています。また、メンタル面での課題を抱える職員についても、職員支援会議を通じて全面的な支援を行えるよう情報共有と具体的な取り組みに繋げていきます。	桜井町長
20	小布施町役場職場環境改善に向けた取り組みについて	組織体制について役職が上がるほど自分1人で判断していかなくちゃいけないような場面が出てくると思いますが、課でやった事業について同課の職員が、あれは誰々がやった事業だから自分は知らないと伝えた職員がいました。こういう組織風土だとなかなか組織としてチームとしてやっていくということは難しいと思います。	チームで取り組める組織風土を作るために職員意識の変革やマネジメントの在り方も見直しを図る必要があると考えています。	桜井町長

令和5年度 都住コミュニティ町政懇談会 11月9日(木) 参加者：町民15名 職員10名

No.	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者
21	小布施町役場職場環境改善に向けた取り組みについて	職場の活性化という観点から捉えていただければと思いますが、若手職員のみならず職員からの意見を吸い上げる機会も作っていただきたい。	意見の出しやすい環境づくりは風通しがいい職場づくりと繋がると思っていますので、今後も職場環境の改善を図ってまいります。	桜井町長
22	小布施町役場職場環境改善に向けた取り組みについて	役場庁舎の老朽化が進んでいますが立て直しは考えているのでしょうか。	つすみ保育園の建て直しも予定していますので役場庁舎はまだ予定はありません。	桜井町長